九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

# せん断応力と一酸化窒素が肝細胞アンモニア代謝機能に及ぼす影響

隅井，干城

https://doi.org/10.15017/1807019

出版情報：九州大学，2016，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

（様式５－２）

| | |
|---|---|
| 氏　　名 | 隅井　干城 |
| 論　文　名 | せん断応力と一酸化窒素が肝細胞アンモニア代謝機能に及ぼす影響 |
| 論文調査委員 | 主　査　　九州大学　　教授　　工藤　奨<br>副　査　　九州大学　　教授　　山西　陽子<br>副　査　　九州大学　　教授　　井嶋　博之 |

# 論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本論文は，生体内を模擬した肝臓構造において物理因子であるせん断応力と化学因子である一酸化窒素が肝細胞アンモニア代謝機能向上に及ぼす影響について実験により詳細に解明し，この肝細胞機能向上メカニズムに基づいた人工肝臓装置開発につなげるものであり，機械工学上価値ある業績と認める．